



2011年3月11日

各 位

会 社 名 株式会社トランスジェニック  
代表者名 代表取締役社長 福永 健司  
(コード番号 2342 東証マザーズ)  
問合せ先 取 締 役 坂本 珠美  
(電話番号 078-306-0590)

### GANP®マウス技術ライセンス契約締結に関するお知らせ

株式会社トランスジェニック(代表取締役社長：福永健司、熊本県熊本市)と株式会社免疫生物研究所(以下、免疫生物研究所)(代表取締役社長：清藤勉、群馬県高崎市)との間で、当社のGANP®マウスを使用し、研究用試薬としての自社抗体製品の製造・販売を目的とした非独占ライセンス契約を締結し、免疫生物研究所にGANP®マウスの使用権を許諾しましたので、お知らせいたします。

免疫生物研究所は、このたびの当社との非独占ライセンス契約締結を受け、GANP®マウスを用いた研究用試薬としての自社開発抗体製品の製造・販売を開始いたします。

当社は、GANP®マウス技術を用いて得られた成果を研究用試薬として販売するほか、バイオマーカー(癌マーカーなど)として診断薬開発や、抗体医薬を開発している製薬企業への本技術のライセンスビジネスを展開しております。このたびのライセンス契約は、本技術の事業展開の一環であり、今後当社は、免疫生物研究所より一時金及び売上状況に応じたロイヤルティを受け取る権利を有することになります。

本ライセンス契約の本年度連結業績への影響は軽微であり、業績予想に変更はありません。

- ◆ご参考 : 免疫生物研究所の概要
- 設立 : 1982年9月9日
  - 資本金 : 1,571,810千円(2011年3月31日現在)
  - 本社所在地 : 〒375-0005 群馬県藤岡市中字東田1091-1
  - 代表者 : 代表取締役社長 清藤 勉
  - 事業内容 : 医薬品並びに医薬部外品の免疫学的研究、開発、製造及び販売、受託研究及び受託生産、実験動物の開発、販売、その他
  - URL : <http://www.ibl-japan.co.jp/>

#### : GANP®マウス技術

GANP (Germinal Center Associated Nuclear Protein) とは、熊本大学 阪口薫雄教授らにより発見された遺伝子で、抗体を産生するB細胞で発現しています。

GANP®マウス技術とは、このGANP遺伝子を過剰に発現させたGANP®マウスを用いて抗体を作製する技術です。GANP®マウスで得られる抗体は、親和性や特異性の高いことが特徴で、診断薬や抗体医薬の開発への展開が可能です。

以上